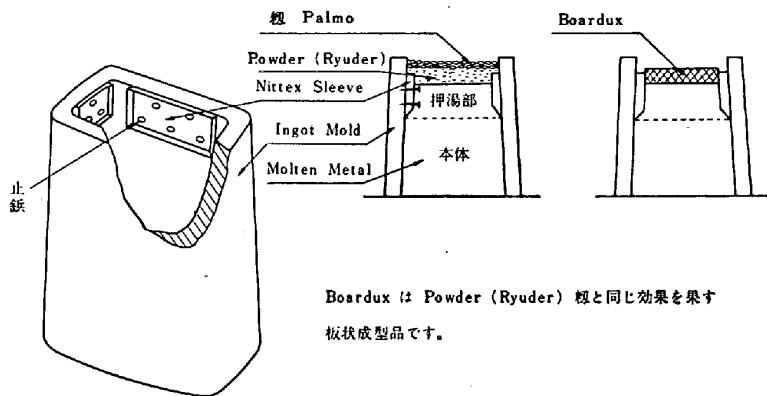


すぐれた鋼をつくる「製鋼助材」群です。

A. 製鋼用押湯保温材

製鋼工場に於いてキルド鋼造塊時に、インゴット頭部(押湯部)を保温し、溶鋼の冷却凝固を遅らせることにより、インゴットの歩留りを高め且つインゴットの内質を良好にする目的で使用される。

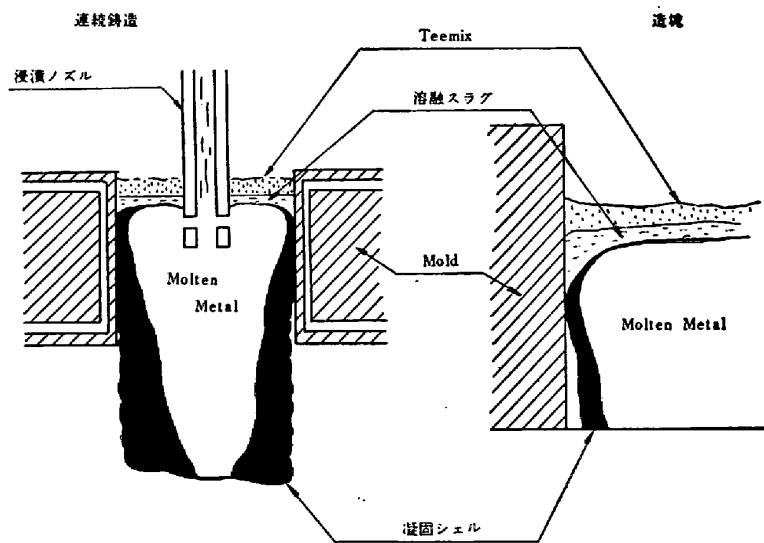
- ニッテックス スリーブ — (断熱性押湯保温材)
- ユーテックス スリーブ — (発熱性押湯保温材)
- パウダー — (粉末、押湯保温材)
- リューダー — (粒状、押湯保温材)
- ボードックス — (板状、押湯保温材)
- 靱類 (焼靱、生靱) — (断熱性押湯保温材)
- パルモ — (粒状、断熱保温材)



B. 粉末湯面保護剤

連続鋳造または造塊で鋼を製造する時に、溶鋼の表面にふりかけ溶鋼の表面酸化を防止するとともに、粉末湯面保護剤が溶鋼の熱でとけて生成するスラグにより、鋳型-溶鋼間の潤滑作用をさせ、且つ、溶鋼の表面に浮遊する酸化物を吸収することにより鋼の表面を良好にする目的で使用される。

- C系-テ-ミックス — (連続鋳造用粉末湯面保護剤)
- B系-テ-ミックス — (下注造塊用粉末湯面保護剤)
- D系-テ-ミックス — (上注造塊用粉末湯面保護剤)



日鐵金属工業株式会社

精鋼材 事業部

本社 東京都中央区日本橋2-8-2 (横浜銀行ビル) 〒103 電話 03(274)5311大代表

昭和二十三年十月十一日 第三種郵便物認可
昭和五十一年二月二十五日 印刷納本 (毎月一回) 発行 (一日発行)

編集兼発行人 東京都千代田区大手町一丁目九四四 熊野町十三十一 倉田新太郎
印刷所 東京都板橋区野町三十三丁目九番四号 株式会社 日鉄鋼協
電話 東京(二七九)六〇二二 (代表) 振替 貯金口座 東京一九三番

(郵便番号1000) (分譲価格13000円) 会 員 無 料